

2014年11月7日

各位

アルフレッサ ファーマ株式会社

熱灼術用電気手術ユニット「マイクロターゼ<sup>®</sup>AFM-712」の  
新発売のお知らせ

当社が販売しておりますマイクロターゼ<sup>®</sup>は、肝部分切除、肝悪性腫瘍の凝固法、内視鏡的治療、腎部分切除、子宮内膜焼灼等、様々な領域で使用されて参りました。

2012年4月にマイクロ波子宮内膜アブレーションが「K863-3 子宮鏡下子宮内膜焼灼術」として保険収載され、ご使用いただく施設も増加しております。

このたび、最新のEMC規格に適合した「マイクロターゼ<sup>®</sup>AFM-712」を新発売いたしますので、お知らせ申し上げます。

当機種は単回使用電極の誤った再使用を防止する機能、電極の自動検知などの高い安全性を有しております。

アルフレッサ ファーマは今後も多様な医療ニーズに対応できる製品を提供してまいります。

記

【製品概要】

製品名：マイクロターゼ<sup>®</sup>AFM-712

使用目的：マイクロ波による生体組織の止血・凝固及び部分切除

包装：1台/箱

製造販売元：アルフレッサ ファーマ株式会社

【本製品に関するお問い合わせ先】

アルフレッサ ファーマ株式会社

メディカルデバイス本部 MD推進部 06-6941-0303

以上